

2015(平成27)年度 第4号  
**旭丘高校教育通信**

**未来の自分へ 新たな出会い  
10.24と11.7セミナー開催**

**第5・6回講座案内と学校説明・相談会について**

**【日程】**\*受付：8時00分～第1校地にて(第2校地参加者は8時20分集合)

- 第1校地 9時00分～10時20分 体験セミナー  
10時40分～11時30分 全体会  
11時40分～12時30分 地区別相談会
- 第2校地 9時00分～10時20分 体験セミナー  
10時30分～11時10分 全体会  
11時40分～12時30分 地区別相談会(第1校地にて)

**全体会とは？**

校長から旭丘高校の教育の理念と特長についての話が、副校長から募集要項や入試の方法・手続等についての説明があります。さらに、旭丘高校の在校生が自分たちの言葉で授業やホームルーム活動・クラブ活動・生徒会活動・地域や社会に参加する活動の様子と、それを通した学び・成長・進路形成の姿を語ります。そして、保護者の旭丘高校への思いや保護者から見た子ども・生徒たちの成長の姿について聞くことができます。

- 校長のあいさつ
- セミナーに参加した生徒・保護者の皆さんの感想紹介
- 生徒(生徒会)と保護者(P.T.A.・父母懇)による学校紹介
- 募集要項や入試日程等の説明(副校長)

**地区別相談会とは？**

みなさんが居住する地区別に分かれて、地区の中学校を担当する本校教諭との個別面談が受けられます。旭丘高校の教育への質問、中学生のみなさんの高校での学習や学校生活への不安、学費のこと、入試にどう備えたらよいか、などをじっくり話し合うことができます。担当教諭が必要に応じてみなさんの中学校の先生方とも連携をとってくれるので、安心して何でも相談してください。

**旭丘高校の学校説明・相談会参加のポイント**

旭丘高校の入学試験は、中学校長の推薦と調査書、募集要項に掲載されている入学試験と面接を総合的に判断してなされます。みなさんが旭丘高校の学校説明・相談会に参加する際のポイントは、本校の選考で重視される本校への志望理由や高校生活への目標等についてしっかりと表現することです。中学校の進路指導などで作成した「高校生活の抱負」や「自己PR文」などを持って参加し、「なぜ旭丘高校を選んだのか」「どんな高校生活を送りたいのか」「何を学びたいのか」「将来の自分にどんな願いを持っているのか」といったことを担当の先生に伝えてください。

**豊かな自然・充実の施設**

**生徒の願いを基に整備が進む旭丘高校第2校地**

旭丘高校の第2校地(久野・荻窪キャンパス)では、豊かな自然環境に恵まれた環境と充実の施設設備などの教育条件を充分に生かし、生活と労働の原点を知る体験的総合学習-森林学習、からだ、農業、陶芸、食、木工などの授業が展開されています。

第2校地は、2002年に取得されてから生徒たちの声・要望を聞きながら現在も整備が進められています。生徒会が全校アンケートを基にまとめあげた、第2校地づくりについての『12の願い』を紹介します。

1. 色々なスポーツができる施設として整備してほしい。
2. 園芸や芸・陶芸農業などの実習を通して、技能を身につける学習の場にしてほしい。
3. 周囲の自然や地域の環境を生かして学べるようにしたい。
4. 自然観察や野外炊事、キャンプなどができる散歩コースがあつてもいい。
5. 野外でのスポーツや実習、調査や観察の活動と、室内での学習を結びつけたものにしたい。
6. みんなで映画や音楽・演劇などを鑑賞したり、集会を開いたりできるような場所が欲しい。
7. 第2校地は私たちの生活の場になるので、食事ができたり、憩いの場があつて交流できる場所が欲しい。
8. クラブの合宿やリーダー研修のできる宿泊施設をつくって欲しい。
9. クラブの合宿や倉庫といった、クラブ活動の拠点となる施設を作つて欲しい。
10. 福祉の勉強ができる施設をつくって欲しい。
11. 障害者の方に配慮した施設にしたい。
12. 地震などの災害に備えのある施設にしてほしい。

※この『12の願い』は、第2校地の設計を担当した建築研究所により、第2校地整備の基本コンセプトに据えられました。また、「生徒が主人公」の旭丘高校では、第1校地の施設・設備の整備にも生徒の声が取り入れられています。

**【ニュース】**

**10/24第5回体験入学セミナーから新講座がスタートします！**

**●みんなで考える高校生活**

授業のこと・学校行事のこと・ホームルーム活動のこと・クラブ活動のこと・学費支援制度のことなど、旭丘高校の学園生活のそのままの姿を、生徒会の生徒・P.T.A.父母・先生が懇談形式で皆さんと語り合う対話型の講座です。

**●第2校地で陶芸の世界に触れてみよう**

他の学校ではなかなか受けられない陶芸の授業。授業を受けた在校生の声を紹介します。

「粘土に触り、こねてみて、最初は硬くてやり辛かったけれど、水を混ぜてうまく調整すると柔らかくなりました。逆に間違って放置してしまうと固くなり、こねるのが難しくなります。ものをつくるとき、素材をしっかり理解しその性質をつかることが大切だということを学びました。」

**第2校地(久野・荻窪キャンパス)でのセミナー紹介(その1)**

**●キーホルダーを作ろう**

旭丘高校にしかない「総合技術科」の先生たちによる講座。リピーターも多く、体験入学の中でも人気の高い講座です。受講した中学生の感想を紹介します。

「物作りが好きな私には、夢のような時間でした。『铸造』という作業は初めてでしたので、貴重な体験だなと思いました。大きな球が熱い液体になって、その瞬間を見て、「すごい！！！」と、ビックリマークがいっぱい付きました。次もキーホルダーザクリーづくりにしようと思っちゃいました。」

※第5回・第6回の体験入学セミナーへの申し込みは、本日事務所(正面玄関を入ってすぐ左)で受け付けています。